

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年09月05日

計画の名称	敦賀市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和04年度（2年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	敦賀市													
計画の目標	敦賀市の大規模盛土造成地のうち、優先的に調査を実施する箇所の選定を行う「第二次スクリーニング計画」を策定することで、安全・安心なまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	第二次スクリーニング計画の作成			
	第二次スクリーニング計画の策定	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	敦賀市	直接	敦賀市	－	－	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニング計画の 策定	敦賀市	■	■				3		－
											小計						3		
											合計						3		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
敦賀市において評価を実施	事業完了後
	公表の方法
	敦賀市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市内の大規模盛土造成地を対象とし、第二次スクリーニング計画の策定を実施したことにより、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	—
○特記事項（今後の方針等）	
令和7年度までに第二次スクリーニングに着手できるよう、関係機関と協議を進めていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画策定率		
	最 終 目標値	100%	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	100%	